※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　英語

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅰ（英語 G）	2	1	Crown Logic and Expression Ⅰ ブレイクスルー総合英語〈改訂二版〉 ブレイクスルー総合英語〈改訂二版〉英文法３６章 ブレイクスルー総合英語〈改訂二版〉英文法３６章　ワークブック 高校英語のハイブリッジ 改訂版 LEAP　必携英単語

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・総合英語(英語G)の授業では、英語の文法の基礎的な力を身につけます。授業で学習した英語の文法を使って自分のことや身近なことを表現できるように、話したり、書いたり、聞いたりする言語活動を多く取り入れています。積極的に取り組みましょう。
・英語はコミュニケーションツールです。英語を使えるようになるためには、相手に自分のことを伝えようとする気持ちが大切です。そのためにも、間違いを恐れずに、自信を持って積極的に言語活動に取り組みましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・比較的聞き取りやすい身近な話題や自分が関心を持つ社会性のある話題について、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。 ・日常的なあいさつができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについて、会話をすることができる。	・300 語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 ・スピーチ、説明、物語などを、聞き手に伝わるように音読することができる。 ・やさしい英語で書かれた物語を読み切り、全体の筋を理解することができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡単な語や表現を使って、話し合ったり、意見の交換をしたりすることができる。 ・事実や意見等を多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら、簡単な語や表現を使って伝えることができる。 ・与えられた話題について、簡単な語や表現を使って、即興で話すことができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡単な語や表現を使って、発表することができる。 ・発表の際には、簡単なジェスチャーや声の強弱をつけるなどの工夫をして、内容を伝えることができる。 ・日常生活で必要な基本的な情報を、簡単な語や表現を用いて他者に伝えることができる。	・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、つなぎの語やフレーズを活用して、簡単な語や表現を使って、１パラグラフの形式で、まとまりのある文章を書くことができる。 ・事実や意見等を多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら、つなぎの語やフレーズを活用して、簡単な語や表現を使って書くことができる。

※令和４年度以降入学生用

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語の音声や語彙、表現、文法といった理解を深めるとともに、身につけた知識を実際のコミュニケーションの場面において、目的や状況に応じて適切に活用できる技能を身に着けている。	日常的な話題や社会的に話題について、手に入れた情報や自らの考えを整理し、状況や目的に合わせて外国語を用いて適切に表現したり伝えあったりしている。また外国語で与えられる情報や、話し手や書き手の意図などを的確に理解している。	コミュニケーションに関心を持ち聞き手、読み手、話し手、聞き手に配慮しながら間違いを恐れずに積極的に外国語を用いコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４ 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson1~4 “文の種類・基本文型” Lesson5~8 “時制”	読むこと	a: 基本文型や時制の特徴やきまりについて理解している。 b: 時制の違いに注意して内容を読み取っている。 c: 時制の違いに注意して内容を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 基本文型や時制の特徴やきまりについて理解している。 b: 時制を正しく用いて身近な話題についてやり取りしている。 c: 時制を正しく用いて身近な話題についてやり取りしようとしている。	スピーキング課題 授業観察
		話すこと （発表）	a: 基本文型や時制の特徴やきまりについて理解している。 b: 時制を整理して自分のことについて発表している。 c: 時制を整理して自分のことについて発表しようとしている。	スピーキング課題
		書くこと	a: 基本文型や時制の特徴やきまりについて理解している。 b: 基本文型や時制を正しく用いて英文を書いている。 c: 基本文型や時制を正しく用いて英文を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Lesson9~11 “助動詞” Lesson12,13 “受動態”	読むこと	a: 助動詞や受動態の特徴やきまりについて理解している。 b: 助動詞の意味や態に注意して内容を読み取っている。 c: 助動詞の意味や態に注意して内容を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 助動詞や受動態の特徴やきまりについて理解している。 b: 助動詞や受動態の特徴を意識してやり取りをしている。 c: 助動詞や受動態の特徴を意識してやり取りをしようとしている。	スピーキング課題 授業観察
		話すこと （発表）	a: 助動詞や受動態の特徴やきまりについて理解している。 b: 助動詞の意味や態を正しく用いて発表している。 c: 助動詞の意味や態を正しく用いて発表しようとしている。	スピーキング課題
		書くこと	a: 助動詞や受動態の特徴やきまりについて理解している。 b: 助動詞や受動態を正しく用いて英文を書いている。 c: 助動詞や受動態を正しく用いて英文を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2学期	Lesson14~17 “不定詞” Lesson18,19 “動名詞”	読むこと	a: 不定詞や動名詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 不定詞と動名詞の違いや特徴を理解し内容を読み取っている。 c: 不定詞と動名詞の違いや特徴を理解し内容を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 不定詞や動名詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 不定詞と動名詞を用いて自らの好みについてやり取りをしている。 c: 不定詞と動名詞を用いて自らの好みについてやり取りをしようとしている。	スピーキング課題 授業観察
		話すこと （発表）	a: 不定詞や動名詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 不定詞を用いてより詳しい情報を追加して発表している。 c: 不定詞を用いてより詳しい情報を追加して発表しようとしている。	スピーキング課題
		書くこと	a: 不定詞や動名詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 不定詞や動名詞を正しく用いて英文を書いている。 c: 不定詞や動名詞を正しく用いて英文を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			

※令和４年度以降入学生用

	Lesson20~22 “分詞” Lesson23~26 “関係詞”	読むこと	a: 分詞や関係詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 分詞と関係詞の違いに注意をして正しく内容を読み取っている。 c: 分詞と関係詞の違いに注意をして正しく内容を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 分詞や関係詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 分詞や関係詞を用いてより詳細な情報を伝えている。 c: 分詞や関係詞を用いてより詳細な情報を伝えようとしている。	スピーキング課題 授業観察
		話すこと （発表）	a: 分詞や関係詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 分詞や関係詞を含んだ文を用いて興味のある話題について発表している。 c: 分詞や関係詞を含んだ文を用いて興味のある話題について発表しようとしている。	スピーキング課題
		書くこと	a: 分詞や関係詞の特徴やきまりについて理解している。 b: 分詞や関係詞を正しく用いて英文を書いている。 c: 分詞や関係詞を正しく用いて英文を書こうとしている。	ライティング課題 定期考査 （ライティング）
	期末考査			
3学期	Lesson27~29 “比較” Lesson30~32 “仮定法”	読むこと	a: 比較や仮定法の特徴やきまりについて理解している。 b: 比較や仮定法の特殊な用法に注意して内容を読み取っている。 c: 比較や仮定法の特殊な用法に注意して内容を読み取ろうとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 比較や仮定法の特徴やきまりについて理解している。 b: 比較を用いて自らの価値観についてのやり取りをしている。 c: 比較を用いて自らの価値観についてのやり取りをしている。	スピーキング課題 授業観察
		話すこと （発表）	a: 比較や仮定法の特徴やきまりについて理解している。 b: 仮定法を用いて夢についての発表をしている。 c: 仮定法を用いて夢についての発表をしようとしている。	スピーキング課題
		書くこと	a: 比較や仮定法の特徴やきまりについて理解している。 b: 比較や仮定法を正しく用いて英文を書いている。 c: 比較や仮定法を正しく用いて英文を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度